

作成日：令和4年3月14日

令和3年度第6回 高松圏域自立支援協議会 身体障害者支援部会議事録

日付	令和4年2月16日（水）
時間	15：15～16：20
開催会場	Zoom
参加機関等	高松市障がい福祉課、障害者生活支援センターあい、障害者生活支援センターたかまつ、高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点 順不同 計7名

議題1：今年度取り組みの振り返り

議事	<p>① 開催日程、Zoomを活用した開催について</p> <ul style="list-style-type: none">・今年度は隔月の定期開催とした。・新型コロナウイルス感染症、感染拡大を受けて集合形式だけでなくZoomを活用した。 <p>② 防災に関する研修会について</p> <ul style="list-style-type: none">・令和3年10月30日（土）開催・参加者：Zoom14名、会場11名参加された。（生活介護、就労継続支援B型、就労移行支援、自立訓練、居宅介護、グループホーム、相談支援事業所、発達障害者支援センター）・感想抜粋：法人視点の講演を聞くことが貴重だった。災害直後と長期化する避難生活で支援に求められることに違いや、災害の種類によって行動指針が異なることがわかった。・アンケート抜粋：グループワークの時間が短かった。グループワーク参加者名簿があった方が良かった。・今後の研修希望：内部障がい者の社会参加や合理的配慮のある環境について。障がい者と地域の人をどのように繋げていくか。・特に施設管理者に聞いていただきたい内容だった。周知方法の見直しが必要だと感じた。 <p>③ 災害対応の手引きの読み合わせ 未実施</p>
----	--

	<p>④ 相談支援部会とのコラボ 災害時の対応を計画にどう盛り込むか 未実施</p> <p>⑤ 災害弱者安心ネットワーク高松の活動について部会に招いて学ぶ ・令和3年4月に初回情報共有を実施。 ・今年度実施した防災に関する研修会に参加いただいた。 ・令和4年2月に再度訪問し、来年度実施を検討している内容を教えていただいた。</p> <p>⑥ 起震車を活用した体験 未実施 コロナの影響で借りることができなかった。</p> <p>⑦ ピアサポに関する事 ・ピアサポーター養成研修や交流会の状況を共有した。対象が精神のみから身体障がい者も含まれることとなり、登録用紙の項目に助言をおこなった。</p> <p>⑧ 地域移行に関する事 未実施</p>
決定事項	① 来年度も隔月定期開催の予定とし、Zoom と集合形式の併用で開催することとする。

議題2：来年度取り組みについて	
議事	<p>① 「災害対応の手引き」読み合わせ、当事者の声を行政に届ける。 ・当事者の声を集約する方法を検討する。 ・肢体不自由だけでなく、聴覚、視覚を始め心臓疾患、腎機能障害、膀胱・直腸障害、呼吸器障害など様々な障害の方の意見を反映できる方法を検討する。</p> <p>② 災害弱者安心ネットワークとのコラボについて ・災害弱者安心ネットワークが来年度実施計画している防災カフェ</p>

	<p>や地域の避難訓練の参加への協力や当事者視点での講話をいただく機会を作ることを検討する。</p> <p>③ 起震車を活用した体験 ・コロナの状況に応じて体験会の企画を設ける。</p> <p>④ ピアサポートに関する事 ・ピアサポーターの登録、派遣の仕組み、研修等について事務局と共に検討する。</p> <p>⑤ 地域移行に関する事 ・県協議会の動向を把握し、状況に応じて具体的な取り組みを検討する。</p>
決定事項	○来年度の具体的な取り組み内容はメールで意見集約し、検討していく。